

令和5年度 第3回菊川市地域公共交通会議

議事次第

日 時：令和6年1月23日（火）

午後3時00分～

会 場：庁舎東館3階会議室（E303）

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

- (1) 静岡県地域間幹線系統確保維持改善事業評価について【協議】 <資料1>
- (2) 静岡県生活交通確保対策協議会への申し出事項について【協議】 <資料2>
- (3) 牧之原市からの乗り入れについて【協議】 <資料3>

4 その他

協議事項 1

静岡県地域間幹線系統確保維持改善事業評価について

県の事業として実施している地域間幹線系統確保維持事業において、運行事業者による自己評価を行っており、評価結果に対する取組方針等について市で協議し、その結果を県協議会へ毎年1月に報告することとなっています。

取組方針等については、地域公共交通会議で協議し提出することとなっていますので、県及び事業者からの説明を受け、市の取組方針等についてご協議願います。

※地域間幹線系統とは、複数の市町を跨ぐ広域的・幹線的系統のことを指し、菊川市では、菊川浜岡線の1系統（菊川市立総合病院系統）が該当します。

1. 静岡県（交通基盤部都市局地域交通課）からの評価概要の説明
2. 事業者（しずてつジャストライン株式会社）からの幹線系統の説明
3. 菊川市の取組方針等の協議

令和5年度 地域間幹線系統に関する事業評価

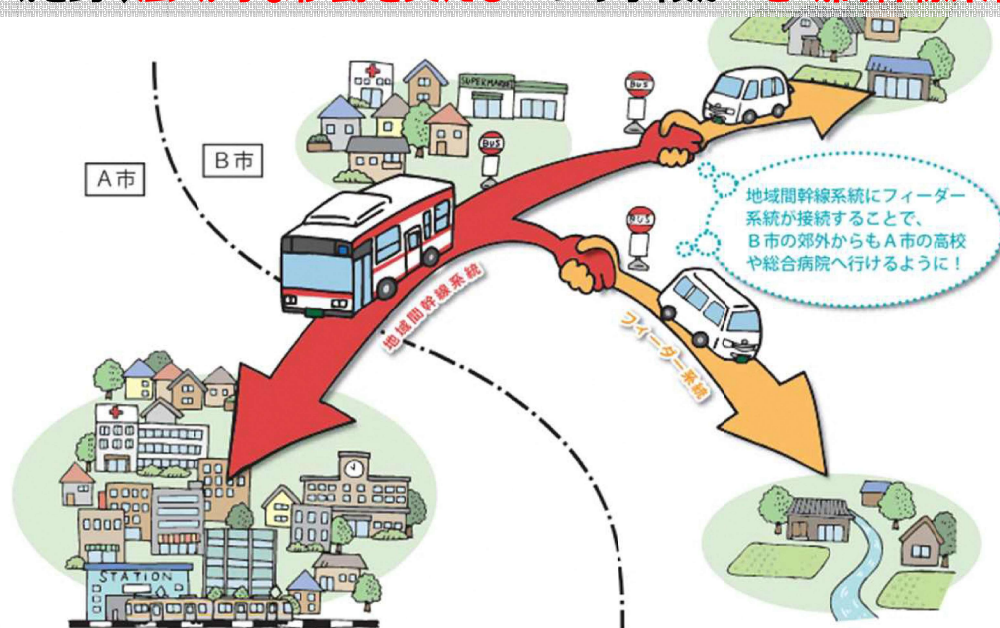
静岡県交通基盤部都市局地域交通課

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに



地域間幹線系統とは

日常生活における通勤、通学、通院の流動実態等から、結びつきの強い市町の組み合わせを交通圏として設定。(出典：中部運輸局「中部の交通圏」)
圏内や圏域を跨ぐ広域的な移動を支える一つの手段が「地域間幹線系統」です。



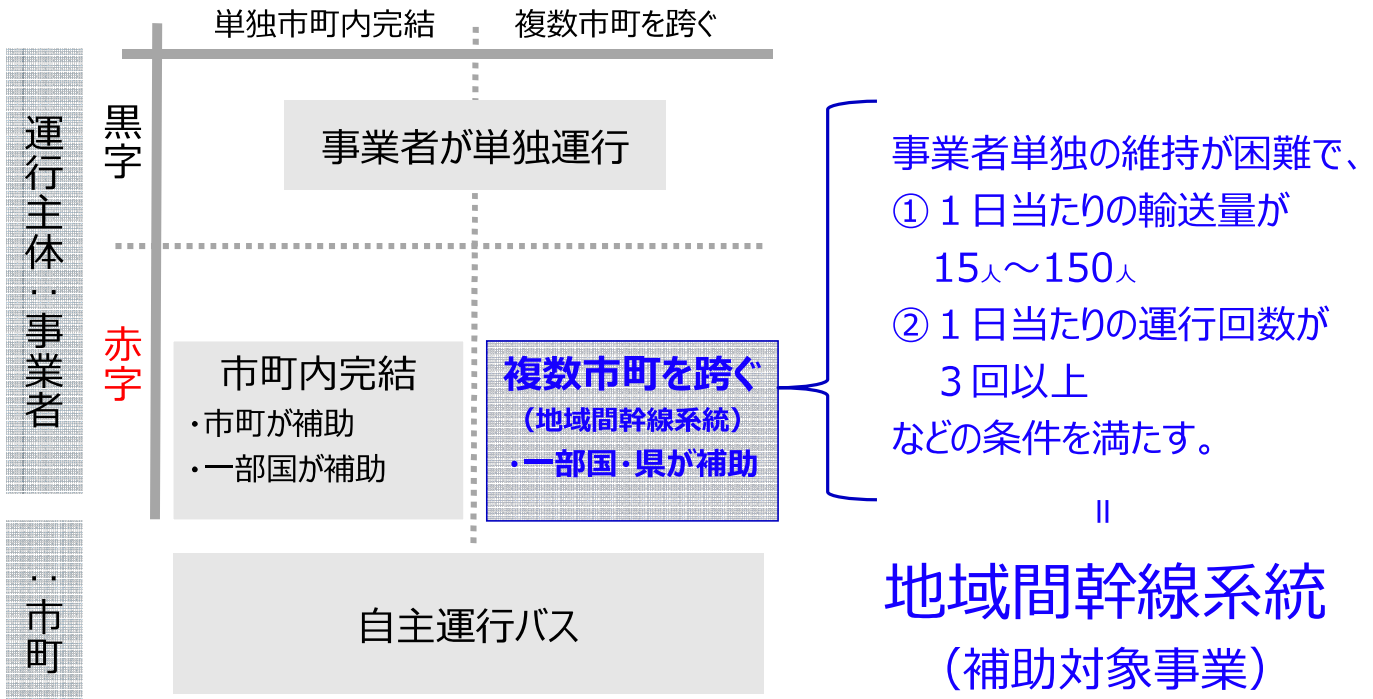
出典：地域間幹線バスが地域で役立つようにするために(監修：中部運輸局)

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに



地域間幹線系統に係る国・県の補助対象事業

収支から見る乗合バス事業の全体像と幹線系統の位置付け

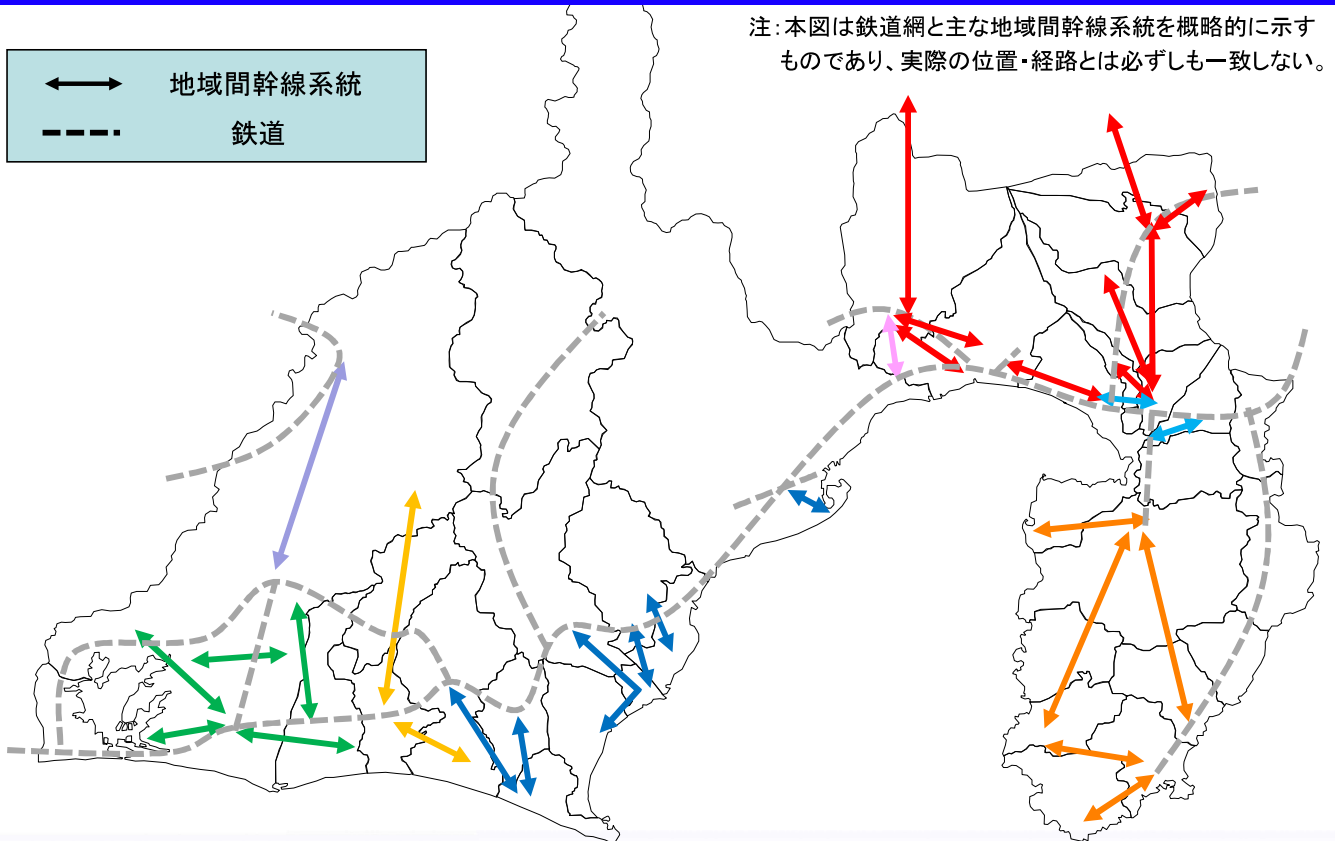


富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに

2



県内の地域間幹線系統(概略図)



富国有徳の美しい“ふじのくに”
静岡県

3

3



地域間幹線系統の評価(なぜ評価を行うのか)

- 補助対象事業が適切に行われているか確認する
 - 評価結果を分析し、事業改善に繋げる
- 補助対象事業をより効果的、効率的に実施するため

(参考) 事業評価実施の根拠

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱

第3条

5 協議会※は、補助対象事業ごとに補助対象事業について評価を行い、その結果について地方運輸局又は地方航空局の長に報告しなければならない。

※本県においては静岡県生活交通確保対策協議会を指す。

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

4

静岡県の地域間幹線系統評価基準

次の項目を点数化し、合計点をA・B・Cで評価

項目	評価する内容	評価
①運行回数	計画値に対する実績値	計画数以上：3点 計画数未満：0点
②収支率	実績値	30%未満：0点（5%毎に3点加算） 55%以上：18点（満点）
③乗車人員	計画値に対する実績値	5%超：6点、△5%以上5%未満：3点 △5%超：0点
④ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能拠点数	鉄道駅及びバスターミナルでの結節：1箇所2点 その他のバス停での結節：1箇所1点
⑤広域移動状況	市町を跨いで移動する人の割合	5%未満：0点（5%毎に5点加算） 20%以上：20点（満点）
⑥キロ当たり経費	国が示す標準単価との比較	単価以上：0点（△5%毎に5点加算） △15%超：12点
	合計	A評価：52～79点 B評価：26～51点 C評価：0～25点

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

4

5

令和5年度の評価結果

※詳細は別添

	A評価	B評価	C評価	系統数
山梨交通	0	1	0	1
秋葉バスサービス	4	0	0	4
遠州鉄道	11	8	0	19
しずてつジャストライン	1	10	0	11
富士急モビリティ	3	1	0	4
富士急バス	2	0	0	2
富士急静岡バス	4	0	0	4
富士急シティバス	3	3	0	6
伊豆箱根バス	3	1	0	4
東海バス	6	0	0	6
水窪タクシー	0	1	0	1
合計	37	25	0	62

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

6



評価結果内訳(昨年度との比較)

昨年度に比べ、11系統の評価が向上 (平均点は3.1増加)

事業者名	系統名	R4	R5	比較	事業者名	系統名	R4	R5	比較	事業者名	系統名	R4	R5	比較			
1	山梨交通	富士急線	B	B	—	20	遠州鉄道	奥山線	A	A	—	42	富士急静岡バス	曾比奈線	A	A	—
2	秋葉バスサービス	秋葉線	A	A	—	21	志都呂宇布見線	B	B	—	43	大淵線	A	A	—		
3		秋葉中遠線	A	A	—	22	志都呂宇布見線	B	B	—	44	大月線	A	A	—		
4		秋葉中遠線	A	A	—	23	浜名線	B	B	—	45	大月線	A	A	—		
5		秋葉中遠線	A	A	—	24	掛塚さなる台線	A	A	—	46	駿河平線	A	A	—		
6		大久保線	C	—	—	25	三保草薙線	B	B	—	47	須山線	A	B	△		
7	伊佐見線	B	—	—	26	五十海大住線	B	B	—	48	須山線	B	—	—			
8	浜北区大三方原聖隷線	B	A	○	27	焼津岡部線	B	B	—	49	原線	B	B	—			
9	伊平線	A	—	—	28	藤枝吉永線	A	B	△	50	桜堤線	B	B	—			
10	磐田市立病院福田線	B	A	○	29	島田静波線	B	B	—	51	がんセンター線	B	A	○			
11	中ノ町磐田線	B	B	—	30	しずてつジャストライン	島田静波線	A	B	△	52	がんセンター線	A	A	—		
12	秋葉線	C	B	○	31	藤枝相良線	B	B	—	53	大場函南線	B	B	—			
13	磐田天竜線	B	A	○	32	菊川浜岡線	B	B	—	54	沼津大岡三島線	A	A	—			
14	磐田天竜線	B	B	—	33	掛川大東浜岡線	B	B	—	55	長岡伊豆三津シーパラダイス線	A	A	—			
15	掛塚さなる台線	A	A	—	34	掛川大東浜岡線	A	A	—	56	沼津静浦長岡線	—	A	—			
16	内野台線	A	A	—	35	掛川大東浜岡線	B	B	—	57	石廊崎線	B	A	○			
17	内野台線	B	A	○	36	御殿場線	A	A	—	58	天城峠線	B	A	○			
18	磐田市立病院福田線	B	B	—	37	駿河小山線	A	A	—	59	戸田線	B	A	○			
19	引佐線	A	A	—	38	富士急モビリティ	十里木線	B	B	—	60	西海岸線	B	A	○		
20	萩丘都田線	A	A	—	39	河口湖線	A	A	—	61	パサラ峠線	A	A	—			
21	大塚ひとみヶ丘線	B	B	—	40	富士急バス	河口湖線	A	A	—	62	水窪タクシー	北遠本線	B	B	—	
22	気賀三ヶ日線	A	A	—	41	新富士線	B	A	○								

※本年度の評価結果内訳は別添資料参照

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

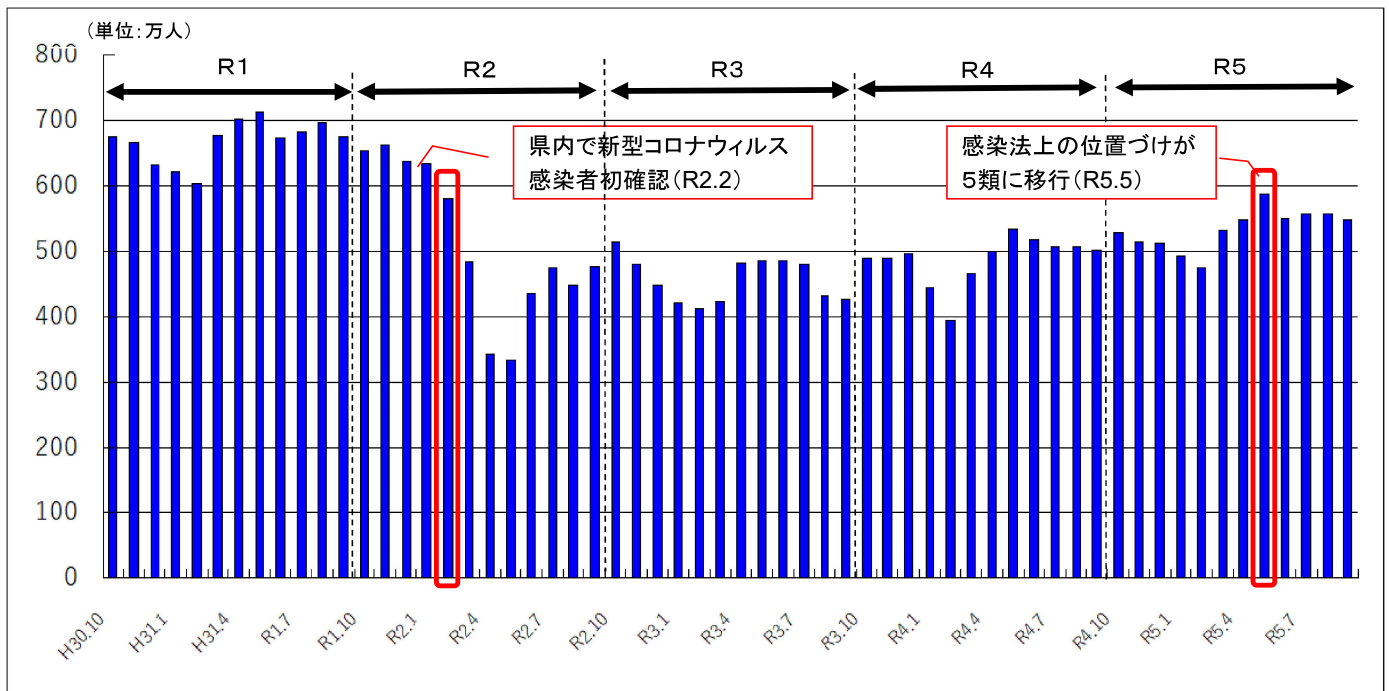
5

7



県内の乗合バス利用者の推移

(H30.10～R5.9)



(静岡県地域交通課調査)

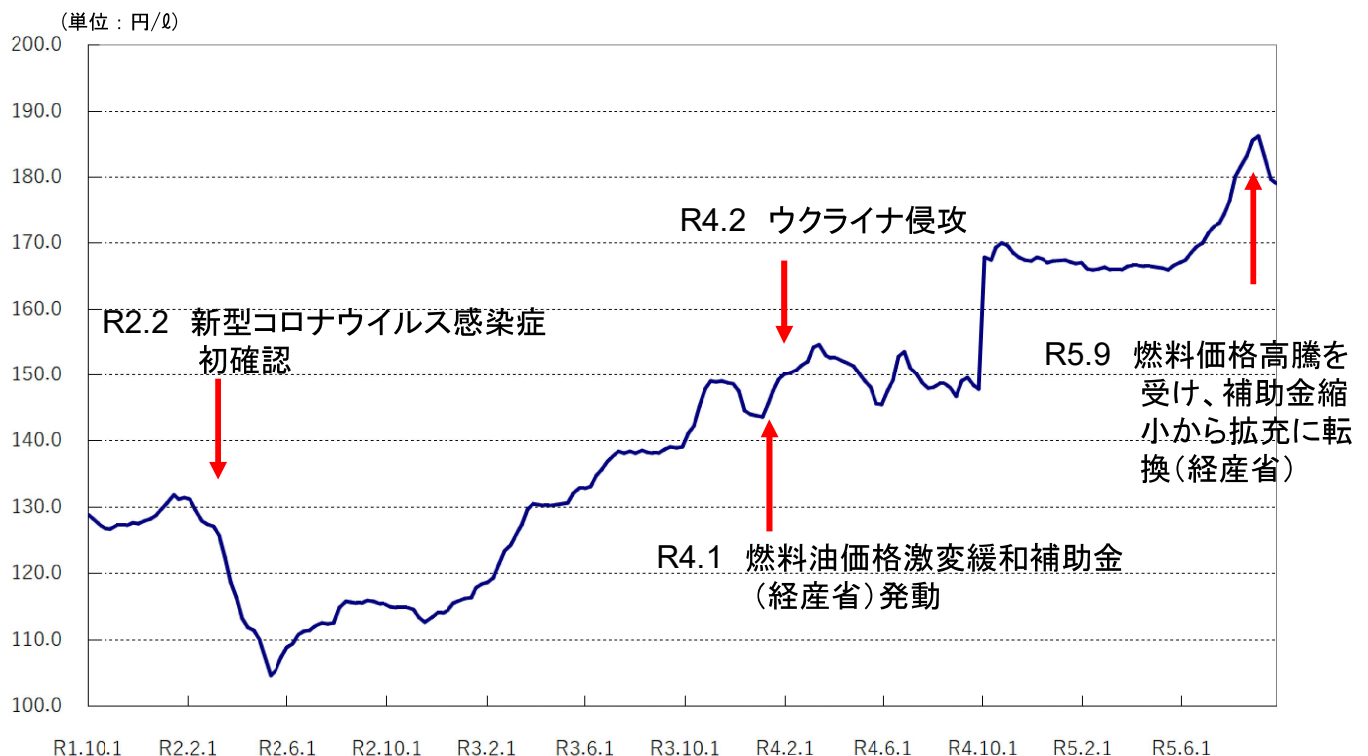
富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

8

燃料価格など物価高騰の影響①

■ 県内の軽油小売価格の推移 (R1.10～R5.9)



富国有徳の理想郷—しずおか

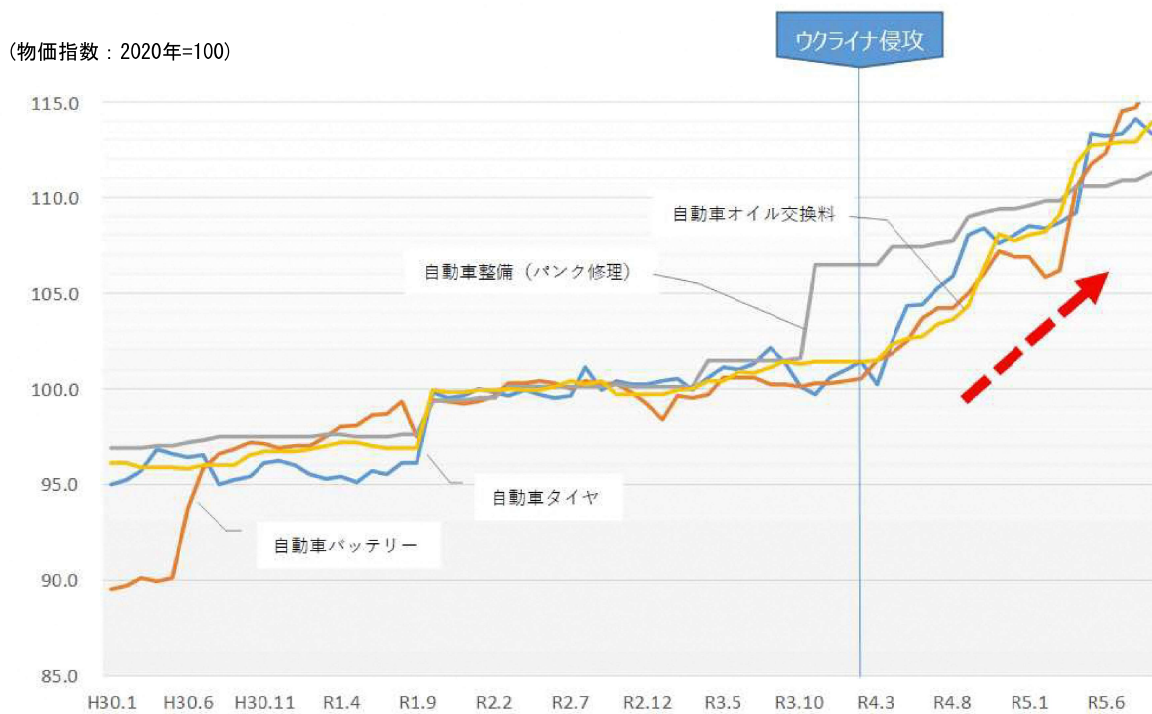
ふじのくに

6

9

燃料価格など物価高騰の影響②

■ 車両維持費の推移 (H30.1~R5.9)



(2020年基準消費者物価指数を元に県地域交通課作成)

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに

10



事業者による取組の例

区分	事例
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブ取組強化期間の設定 ・デジタルタコグラフを活用した指導で燃料費を抑制 ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・EVバスの導入による動力費の削減
利用促進策	<ul style="list-style-type: none"> ・バスロケーションシステムの導入 ・スマホ定期券の販売を開始 ・キャッシュレス決済機器の導入 ・市町と連携したバスの乗り方教室の実施 ・HPの多言語化によるインバウンド客の利用促進

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに

7

11



県内自治体による支援の事例

区分	事例
利用促進策	<ul style="list-style-type: none">▪ 公共交通利用券の配布▪ バスの日イベントの実施▪ バスロケーションシステム導入費用の補助▪ キャッシュレス決済機器導入費用の補助
物価高騰 対 策	<ul style="list-style-type: none">▪ 車両維持費への補助▪ 燃料費高騰分の補助



令和5年度地域間幹線系統の事業評価結果（概要）

1 事業評価の目的

事業評価は、静岡県生活交通確保対策協議会が定めた静岡県地域間幹線系統確保維持計画に位置づけられた補助対象系統について、事業の実施状況の確認や目標の達成状況等の評価を行い、市町が開催する地域公共交通会議等における評価内容に対する議論・検討の活性化や広く県民に内容を公表することによる理解の促進など、補助対象事業が効果的、効率的に実施されることを目的として実施している。

2 評価項目

項目		内容
前提事項 (点数無)	主な運行目的	利用実態等を含めた当該系統の運行目的
	増収策	路線維持のための増収策
	費用削減策	路線維持のための費用削減策
評価事項	運行回数	計画運行回数に対する実績運行回数を評価(3点満点)
	収支率	実績値を評価(収支率55%以上満点)
	乗車人員	計画値に対する実績値を評価(+5%以上満点)
	ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能な拠点数を評価(上限20点)
	広域トリップ状況	バス利用者の市町を跨ぐ移動割合を評価(20%以上満点)
	キロ当たり経費	国上限単価と事業者単価を比較(国単価比-20%超満点)
	拠点等アクセス状況	バス停から半径500m以内の拠点施設を記載(評価点無)

【各項目に評価点を設定し、合計点に応じて以下のとおり評価】

評価	内容
A (52~79点)	地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B (26~51点)	地域間幹線系統として適した運行となっている
C (0~25点)	地域間幹線系統として改善に努力を要する

3 事業評価結果の概要

全体評価：A（参考：R3：B、R4：B、R5：A）

- ・ 評価対象系統全62系統中、A評価：37系統、B評価：25系統、C評価：0系統
- ・ 平均点数が52.1点（R4比+3.1点）であることから、全体評価を『A』とした。
- ・ 各系統の評価結果は別添「令和5年度地域間幹線系統総合評価一覧表」のとおり。

令和5年度地域間幹線系統総合評価一覧表

事業者名	系統名	評価項目① 運行回数 満点3点	評価項目② 収支率 満点18点	評価項目③ 乗車人員 満点6点	評価項目④ ネットワーク 満点20点	評価項目⑤ 広域トリップ 満点20点	評価項目⑥ キロ当たり経費 満点12点	点数 (A:52~79) (B:26~51) (C:~25)	評価				事業者 平均	全体評価			
									A	B	C	計					
山梨交通	1 富士宮駅・イオン・星山台・蒲原病院線	3	3	3	6	20	3	38		○		1	38.0	A [全体評価の理由] ・全62系統中37系統がA評価である。 ・平均評価点数が52.1点である。			
	2 秋葉線(袋井駅前～遠州森町～気多)	0	6	3	11	20	12	52	○			4	57.5				
秋葉バスサービス	3 秋葉中遠線(袋井駅前～袋井市民病院～遠州森町)	3	15	6	11	20	12	67	○								
	4 秋葉中遠線(大東支所～新横須賀・新岡崎～袋井駅南口)	3	9	3	6	20	12	53	○								
	5 秋葉中遠線(横須賀車庫～新岡崎～袋井駅南口)	0	15	6	5	20	12	58	○								
	6 浜北医大三方原線	0	9	6	17	20	3	55	○								
遠州鉄道	7 磐田市立病院福田線(磐田市立病院～磐田駅～豊浜郵便局)	0	18	6	7	20	3	54	○			19	52.3				
	8 中ノ町磐田線(浜松駅～中ノ町～磐田営業所)	3	18	6	9	10	3	49		○							
	9 秋葉線(春野車庫～西鹿島駅～厚生会)	0	3	0	7	20	3	33		○							
	10 磐田天竜線(山東～新開～磐田駅)	0	18	6	8	20	3	55	○								
	11 磐田天竜線(ららぽーと経由)	0	12	3	8	20	3	46		○							
	12 掛塚さなる台線(浜松駅～掛塚～豊浜郵便局)	0	18	6	9	20	3	56	○								
	13 内野台線(内野台車庫)	0	18	3	10	20	3	54	○								
	14 内野台線(サンストリート浜北)	3	18	6	10	20	3	60	○								
	15 磐田市立病院福田線(磐田駅南口～豊浜郵便局)	0	12	6	5	20	3	46		○							
	16 引佐線	0	18	6	20	20	3	67	○								
	17 萩丘都田線	3	18	6	10	15	3	55	○								
	18 大塚ひとみヶ丘線	0	18	6	13	0	3	40		○							
	19 気賀三ヶ日線	0	18	6	15	20	3	62	○								
	20 奥山線	3	18	6	14	20	3	64	○								
	21 志都呂宇布見線(浜松駅～つるが丘入口～山崎)	0	18	6	7	15	3	49		○							
	22 志都呂宇布見線(浜松駅～堀出橋～舞阪駅)	3	18	6	8	10	3	48		○							
	23 浜名線	3	18	6	8	5	3	43		○							
	24 掛塚さなる台線(浜松駅～芳川～掛塚)	3	18	6	8	20	3	58	○								
	しずてつジャストライン	25 三保草薙線	3	12	0	9	5	0	29		○					11	43.4
		26 五十海大住線	3	9	3	7	20	0	42		○						
27 焼津岡部線		3	12	6	5	20	0	46		○							
28 藤枝吉永線		3	15	0	8	20	0	46		○							
29 島田静波線(島田駅前～静波海岸入口)		3	6	3	9	20	0	41		○							
30 島田静波線(島田市立総合医療センター～島田駅前～静波海岸入口)		3	6	6	13	20	0	48		○							
31 藤枝相良線		3	9	6	12	20	0	50		○							
32 菊川浜岡線		3	15	6	4	20	0	48		○							
33 掛川大東浜岡線(掛川駅前～浜岡営業所)		3	3	0	7	20	0	33		○							
34 掛川大東浜岡線(中東遠総合医療センター～浜岡営業所)		3	18	3	9	20	0	53	○								
35 掛川大東浜岡線(掛川駅前～大東支所)		3	12	3	4	20	0	42		○							
富士急モビリティ	36 御殿場線	3	18	6	14	20	0	61	○		4	57.2					
	37 駿河小山線	3	15	6	11	20	0	55	○								
	38 十里木線	3	12	6	8	20	0	49		○							
	39 河口湖線	3	18	6	17	20	0	64	○								
富士急バス	40 河口湖線	3	18	6	17	20	0	64	○		2	61.0					
	41 新富士線	3	12	6	17	20	0	58	○								
富士急静岡バス	42 曾比奈線	3	18	6	8	20	6	61	○		4	61.5					
	43 大淵線	3	18	3	10	20	6	60	○								
	44 大月線(吉原中央駅～富士宮駅)	3	18	3	10	20	6	60	○								
富士急シティバス	45 大月線(新富士駅～静岡県富士山世界遺産センター)	3	18	6	12	20	6	65	○		6	49.0					
	46 駿河平線	0	18	6	11	20	0	55	○								
	47 須山線(三島駅～須山)	0	12	3	12	20	0	47		○							
	48 原線	0	18	6	10	5	0	39		○							
	49 桜堤線	0	18	3	7	20	0	48		○							
	50 がんセンター線(沼津駅～がんセンター)	3	18	6	6	20	0	53	○								
伊豆箱根バス	51 がんセンター線(三島駅～がんセンター)	0	18	6	8	20	0	52	○		4	53.7					
	52 大場函南線	3	9	6	7	20	3	48		○							
	53 沼津大岡三島線	3	18	6	11	20	3	61	○								
	54 長岡伊豆三津シーパラダイス線	3	18	3	7	20	3	54	○								
東海バス	55 沼津静浦長岡線	3	18	6	7	15	3	52	○		6	58.5					
	56 石廊崎線	3	12	6	7	20	6	54	○								
	57 天城峠線	3	12	6	15	20	6	62	○								
	58 戸田線	3	15	6	7	20	6	57	○								
	59 西海岸線	3	12	0	11	20	6	52	○								
	60 バサラ峠線(下田駅～堂ヶ島)	3	12	6	13	20	6	60	○								
水窪タクシー	61 バサラ峠線(下田駅～宇久須)	3	18	6	13	20	6	66	○		1	33.0					
	62 北遠本線	0	0	3	13	5	12	33		○							
計							平均	52.1	37	25	0	62					

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート

(様式1)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

菊川浜岡線

菊川駅前～菊川市立総合病院～浜岡営業所

計画策定年度 令和4年度

運行期間 R4.10.1～R5.9.30

評価年度 令和5年度

(1) 基本的事項

項目	基準	計画(目標)	運行実績(内容)	評価	備考
主な運行目的	事業者記載事項	—	別紙	A	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便・系統短縮等、運行目的どおり実施されていない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載

(2) 各項目の評価

項目	評価基準	計画(目標)	運行実績(内容)	評価点数	評価	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(2,773.0)回 (7.5 回/日)	(2,776.0)回 (7.6 回/日)	3	計画数以上 3点 計画数未満 0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	計画(目標)は表2記載のもの
収支率	計画値に対する実績値	48.2%	52.9%	15	～29% 0点 30～34% 3点 35～39% 6点 40～44% 9点 45～49% 12点 50～54% 15点 55%～ 18点	
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	53,607人	64,345人	6	5%超 6点 ▲5%以上5%以内 3点 ▲5%超 0点	
ネットワーク構成	他の系統の乗換可能なアクセス拠点(バス停等)の数	—	拠点(2)箇所 バス停(0)箇所	4	拠点(駅・BT): 1箇所2点 乗換可能なバス停: 1箇所1点 上限20点	主な拠点及びバス停を別紙に記載
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	—	37.7%	20	～4% 0点 5～9% 5点 10～14% 10点 15～19% 15点 20%～ 20点	
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外(バス停から半径500m以内に存在する学校(小・中・高・大・専門学校)病院(主なもので可)拠点商業施設・企業(主なもので可)その他(官公庁・駅等))	—	施設名称		—	
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	—	459.72円	0	単価を上回った 0点 単価～▲5% 3点 単価▲6～▲10% 6点 単価▲11～▲15% 9点 単価▲16～▲20%超 12点	地域キロ当たり標準経常費用(431.62円)
合計				48	評価指標	B

A(52～79点): 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26～51点): 地域間幹線系統として適した運行となっている
C(～25点): 地域間幹線系統として改善に努力を要する

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート(別紙)

(1) 基本的事項

項目	内容
主な運行目的	<ul style="list-style-type: none"> ・菊川市及び御前崎市住民の菊川駅までの通勤、通学 ・菊川市立総合病院までの通院 ・小笠高校及び池新田高校への通学
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入(2013年3月より) ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善(デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導) ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

(2) 各項目の評価

項目	内容
ネットワーク構成	<p>(主な乗換え拠点・バス停)</p> <p>乗換え拠点 … (浜岡営業所・菊川駅前)</p>
公共施設 拠点施設 アクセス状況	<p>(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設)</p> <p>菊川駅・菊川市役所・常葉学園菊川高校・菊川西中学校・菊川文化会館・加茂小学校・六郷小学校・菊川警察署・菊川市立総合病院・小笠高校・横地小学校・小笠図書館・小笠北小学校・岳洋中学校・菊川市役所小笠支所・菊川市民総合体育館・小笠南小学校・浜岡総合運動場・第一小学校・池新田高校・笠南医療センター・中遠調理師家政専門学校・浜岡中学校・御前崎市役所</p>

市町名

菊川市

系統名	取組内容
菊川浜岡線 菊川市立総合病院 系統	<p>本系統は、菊川及び御前崎市民の通勤、通学、通院等に活用されており、欠かすことのできない系統であるため、事業者と連携して路線の維持・継続に努める。</p> <p>維持・継続にあたっては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市のホームページ（コミュニティバスページ）へしずてつジャストライン株のリンクを貼り、時刻等の検索性を高める。 ●コミュニティバスの時刻表へ菊川浜岡線の時刻や乗り継ぎ情報等を掲載し、相互の利用促進を図っていく。 ●しずてつジャストライン株と協力し、女性バス運転手による小学生への職業講話を実施し、男女共同参画の意識啓発を図り、バスへの関心を高めていく。 ●市が携わる職業案内の場において、しずてつジャストライン株の運転手募集情報を提供し、運転手不足解消を図っていく。 <p>また、本系統の運行にあたり事業者に欠損額が生じた場合には、菊川市地域間幹線系統確保維持費補助金交付要綱に基づき、補助金を交付する。 （参考 令和4年度補助実績額：2,767,575円）</p>

(*) 当該系統に対するMMなど利用促進に関する取組や金銭的負担等について具体的に記載

(参考) 菊川浜岡線の国庫補助金交付要件の状況

系統名(起点～経由地～終点)

菊川浜岡線

菊川駅前～菊川市立総合病院～浜岡営業所

期間	1日あたり 輸送量	1便あたり 平均乗車密度	1日あたり 運行回数
R1. 10～R2. 9	30.6	4.5	6.8
R2. 10～R3. 9	31.9	4.2	7.6
R3. 10～R4. 9	30.7	4.1	7.5
R4. 10～R5. 9	38.0	5.0	7.6

※算出方法

- ・輸送量＝平均乗車密度×運行回数
- ・平均乗車密度＝運送収入÷実車走行キロ÷平均賃率

※地域間幹線系統確保維持費国庫補助金の交付要件（抜粋）

- ・複数市町にまたがるもの
- ・1日当たりの計画運行回数が3回以上
- ・輸送量が15人～150人／日と見込まれること

協議事項 2

静岡県生活交通確保対策協議会への申し出事項について

1 提案理由等

市が自主運行事業を実施する場合及び事業者が幹線系統の運行をする場合、次年度以降の運行について、地域公共交通会議の合意を得て静岡県生活交通確保対策協議会へ申し出が必要となります。

菊川市地域公共交通会議委員のみなさまに、これらの路線を維持していくことについて協議していただき、必要であるとお認めいただければ、地域の同意を得たとみなされます。

2 対象路線

番号	路線名	事業主体	申し出の種類
1	菊川市コミュニティバス (定時定路線) (7コース)	菊川市	市町自主運行
2	菊川市コミュニティバス (デマンド) (2コース)	菊川市	市町自主運行
3	萩間線 (2系統)	牧之原市・島田市・菊川市	市町自主運行
4	菊川浜岡線 (菊川市立総合病院経由)	しずてつジャストライン(株)	単独継続困難

■ 番号1・2 菊川市コミュニティバス(定時定路線・デマンド)

(1)生活交通確保計画案

◇現 行・・・R5.4.1～R6.3.31

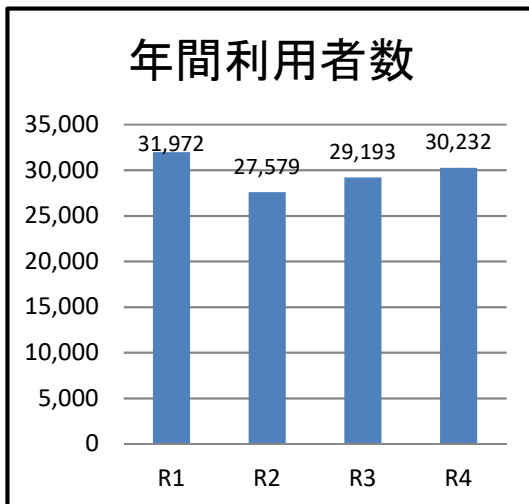
◇R6計画・・・R6.4.1～R7.3.31

系統名 (路線名)	区分	運行系統			輸送サービスの 範囲 (路線沿線の需 要と特性、地域 住民数、利用 者の属性など)	運行 形態	運行事 業者名	関係市 町村名	運行時間帯
		起点	経過地	終点					
西方コース	現行	堀之内公会堂	菊川駅前	菊川市立 総合病院	交通空白地域 に居住する移動 手段を持たない 高齢者等の通 院・買い物・公共 施設等への移動 支援	自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:14～14:00
	R6計画	堀之内公会堂	菊川駅前	菊川市立 総合病院		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:04～13:44
沢水加 コース (第1・3・5便)	現行	六本松集会所	菊川市立 総合病院	六本松集会所		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:16～14:57
	R6計画	六本松集会所	菊川市立 総合病院	六本松集会所		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:16～14:57
沢水加 コース (第2・4便)	現行	六本松集会所	菊川市立 総合病院	六本松集会所		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	9:02～12:30
	R6計画	六本松集会所	菊川市立 総合病院	六本松集会所		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	9:02～12:30
倉沢・富田 コース (第1便)	現行	上倉沢公会堂	菊川駅前	菊川市立 総合病院		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:09
	R6計画	上倉沢公会堂	菊川駅前	菊川市立 総合病院		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:09
倉沢・富田 コース (第2便)	現行	西富田茶農協	菊川駅前	菊川市立 総合病院		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	8:28
	R6計画	西富田茶農協	菊川駅前	菊川市立 総合病院		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	8:28
倉沢・富田 コース (第3～6便)	現行	菊川市立 総合病院	菊川駅前	菊川市立 総合病院		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	9:29～15:44
	R6計画	菊川市立 総合病院	菊川駅前	菊川市立 総合病院		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	9:30～15:45
菊川東循環 コース	現行	布引原北 公民館	菊川市立 総合病院	布引原北 公民館		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:04～15:46
	R6計画	布引原北 公民館	菊川市立 総合病院	布引原北 公民館		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:04～15:41
菊川西循環 コース (第1・3・4・6便)	現行	中内田上地区 集落センター	菊川市立 総合病院	中内田上地区 集落センター		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:27～15:22
	R6計画	中内田上地区 集落センター	菊川市立 総合病院	中内田上地区 集落センター		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:27～15:19
菊川西循環 コース (第2・5便)	現行	中内田上地区 集落センター	菊川市立 総合病院	中内田上地区 集落センター		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	8:55～13:57
	R6計画	中内田上地区 集落センター	菊川市立 総合病院	中内田上地区 集落センター		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	8:56～13:55
丹野・嶺田 コース	現行	西ヶ崎 公民館	平田	菊川市立 総合病院		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:05～16:24
	R6計画	西ヶ崎 公民館	平田	菊川市立 総合病院		自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:05～16:25
三沢・河東 コース	現行	菊川市立 総合病院	平田	菊川市立 総合病院	自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:12～11:35	
	R6計画	菊川市立 総合病院	平田	菊川市立 総合病院	自主運行 バス	㈱第一 通商	菊川市	7:07～11:25	
奈良野・布引 原コース (デマンド)	現行	布引原北 公民館	平田	菊川市立 総合病院	自主運行 バス	菊川タク シー(有)	菊川市	7:30～14:10	
	R6計画	布引原北 公民館	平田	菊川市立 総合病院	自主運行 バス	菊川タク シー(有)	菊川市	7:30～14:10	
三沢・河東 コース (デマンド)	現行	菊川市立 総合病院	平田	藤井公民館	自主運行 バス	菊川タク シー(有)	菊川市	13:30～15:30	
	R6計画	菊川市立 総合病院	平田	藤井公民館	自主運行 バス	菊川タク シー(有)	菊川市	13:30～15:30	

系統名 (路線名)	区分	実車走行 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 (千円)	公的負担額 (県費補助 を含む) (千円)	公的支援 の方法	利用促進・ 収支改善策
菊川市コミュニティバス (定時定路線) (全11系統)	現行 R5.4.1 ～ R6.3.31	297,230.3	40,092	2,341	△ 37,751	△ 37,751	県費補助 <参考> R4実績: 5,163 千円	・出前行政講座等 でバス利用を呼びかける。
	計画 R6.4.1 ～ R7.3.31	296,958.2	38,632	2,341	△ 36,291	△ 36,291		
菊川市コミュニティバス (デマンド) (全2系統)	現行 R5.4.1 ～ R6.3.31	—	626	21	△ 605	△ 605	県費補助 <参考> R4以前: 市単独	・運行再編部分 を重点的に各地区 や利用者へ説明する。
	計画 R6.4.1 ～ R7.3.31	—	3,584	42	△ 3,542	△ 3,542		

(2) 運行状況(参考)

●年間利用者数(4月～3月)



●収支状況

年度	費用 A (千円)	運賃収入 B (千円)	県補助 C (千円)	運行経費 D=A-(B+C) (千円)	公的負担額 E=C+D (千円)
R1	48,495	2,103	4,486	41,905	46,391
R2	40,630	1,808	5,619	33,202	38,821
R3	40,154	2,021	4,178	33,954	38,132
R4	40,345	2,125	5,163	31,761	36,924

●委託料内訳

年度	定時定路線 運行 (千円)	デマンド 運行 (千円)	委託料 合計 (千円)
R1	48,495	—	48,495
R2	37,973	419	38,392
R3	38,406	402	38,808
R4	38,352	613	38,965

■ 番号3 萩間線

(1)生活交通確保計画案

系統① 相良本通～金谷駅

区分	運行系統			輸送サービスの範囲(路線沿線の需要と特性、地域住民数、利用者の属性など)	運行形態	運行事業者名	関係市町村名	運行時間帯
	起点	経過地	終点					
現行(R5)	相良本通	牧之原小	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市・島田市・菊川市	6:55～19:25
計画(R6)	相良本通	牧之原小	金谷駅前		自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市・島田市・菊川市	6:55～19:25

区分	キロ程(km)	実車走行キロ程(km)	経常費用(千円)	経常収入(千円)	欠損額(千円)	合計額(千円)	公的支援の方法	収支改善策	菊川市の負担(千円)
現行(R5)	21.3	119,407.8	58,209	11,263	△ 46,946	△ 46,946	県費補助	※1	4,403
計画(R6)	21.3	119,024.4	60,011	11,275	△ 48,736	△ 48,736	県費補助		4,570

系統② 相良本通～金谷小学校

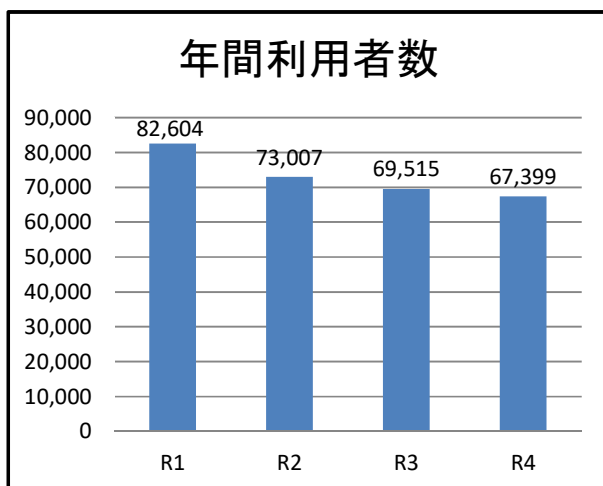
区分	運行系統			輸送サービスの範囲(路線沿線の需要と特性、地域住民数、利用者の属性など)	運行形態	運行事業者名	関係市町村名	運行時間帯
	起点	経過地	終点					
現行(R5)	相良本通	水呑	金谷小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市・島田市・菊川市	6:25～16:35
計画(R6)	相良本通	水呑	金谷小学校		自主運行バス	しずてつジャストライン(株)	牧之原市・島田市・菊川市	6:25～16:35

区分	キロ程(km)	実車走行キロ程(km)	経常費用(千円)	経常収入(千円)	欠損額(千円)	合計額(千円)	公的支援の方法	収支改善策	負担金(千円)
現行(R5)	往24.1 復24.3	29,161.0	14,216	2,750	△ 11,466	△ 11,466	県費補助	※1	1,075
計画(R6)	往24.1 復24.3	28,919.0	14,581	2,739	△ 11,842	△ 11,842	県費補助		1,111

- ※1・運行時間の変更などにより、利便性の向上を図る。
 ・各系統とも運行事業者と連携し、尚一層の経費削減を図る。
 ・運行事業者の割引制度を導入し、新たな利用者の利用促進を図る。

(2)運行状況(参考)

●年間利用者数(4月～3月)



●収支状況

年度	委託金額(千円)	運賃収入(千円)	欠損額(千円)	菊川市負担金(千円)
R1	64,603	15,967	48,636	4,644
R2	67,914	12,225	55,689	5,219
R3	71,258	12,245	59,013	5,512
R4	72,424	12,740	59,684	5,570

※萩間線は、牧之原市・島田市・菊川市の3市共同で運行し、しずてつジャストライン(株)に運行を委託しています。運行経費は市内走行距離に応じて3市で負担しています。
 菊川市按分率:9.378292%(6ページ路線図参照)

■ 番号4 菊川浜岡線
(1)生活交通確保計画案

区分	運行系統			輸送サービスの範囲(路線沿線の需要と特性、地域住民数、利用者の属性など)	運行形態	運行事業者名	関係市町村名	運行時間帯
	起点	経過地	終点					
現行	菊川駅前	菊川市立総合病院	浜岡営業所	主に高校生の通学や通勤及び菊川市立総合病院への通院に利用されている。	乗合バス	しずてつジャストライン(株)	御前崎市・菊川市	7:33~15:05
計画(R6)	菊川駅前	菊川市立総合病院	浜岡営業所		乗合バス	しずてつジャストライン(株)	御前崎市・菊川市	7:33~15:05

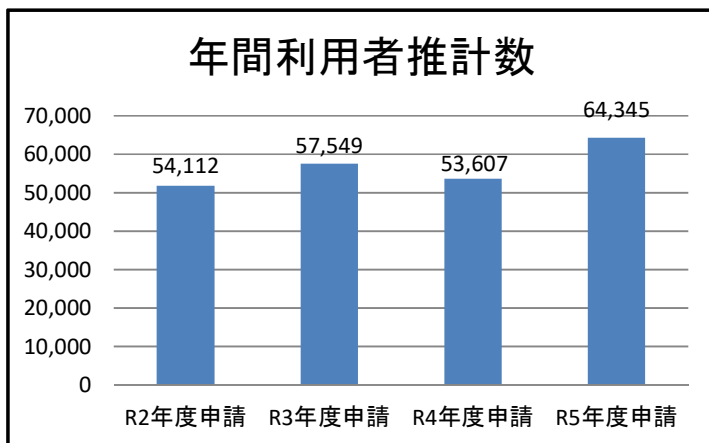
区分	キロ程(km)	実車走行キロ程(km)	経常費用(千円)	経常収入(千円)	欠損額(千円)	合計額(千円)	公的支援の方法	収支改善策	補助金(千円)
現行	往17.5復17.5	97,055.0	41,439	19,118	△ 22,321	△ 22,321	国庫補助	広報等で利用促進をPR	3,652
計画(R6)	往17.5復17.5	96,617.5	41,252	19,032	△ 22,220	△ 22,220	国庫補助		3,866

※競合区間のキロ程・カット額はなし

(2)運行状況(参考)

●年間利用者数(前年10月~9月)

●収支状況

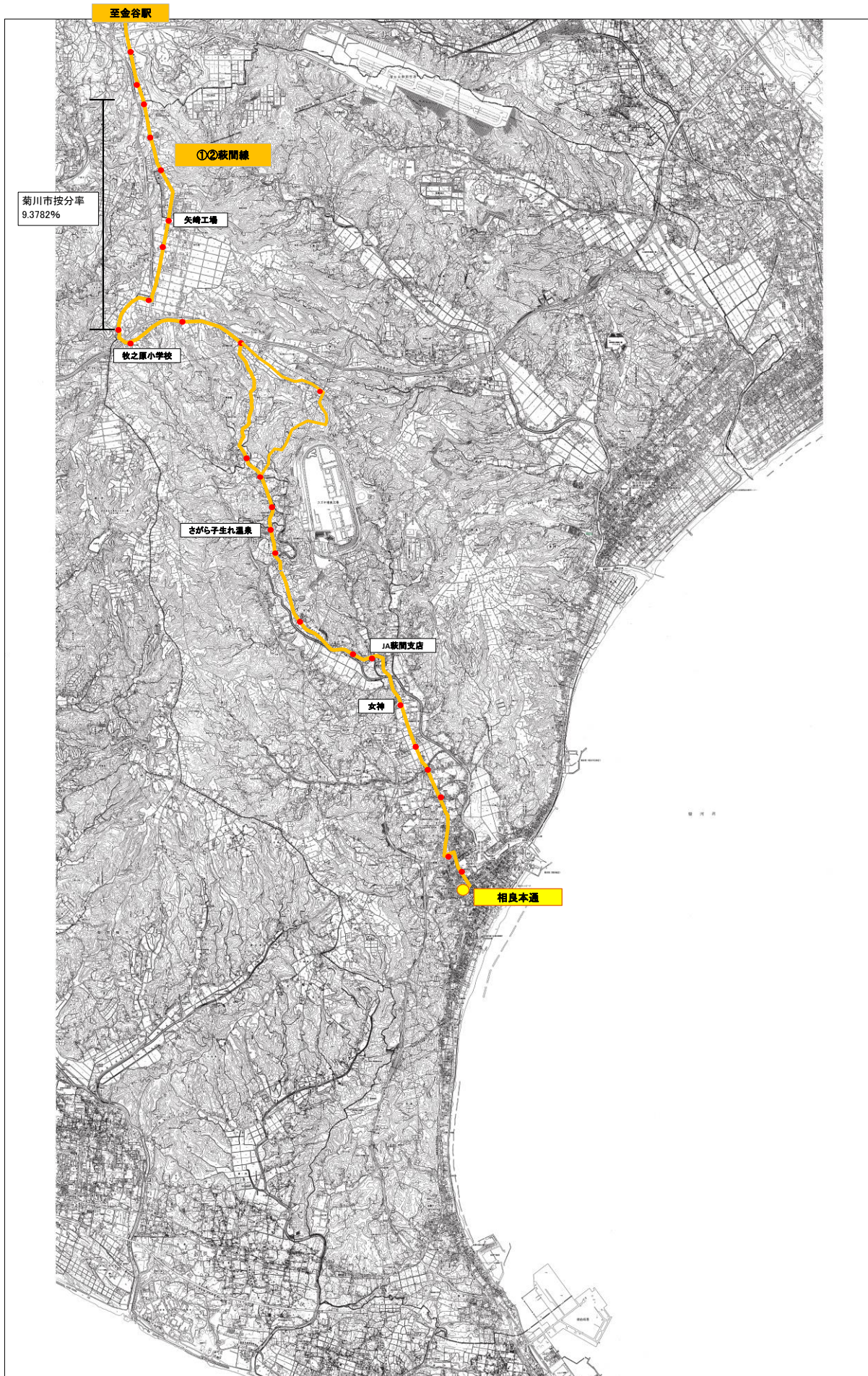


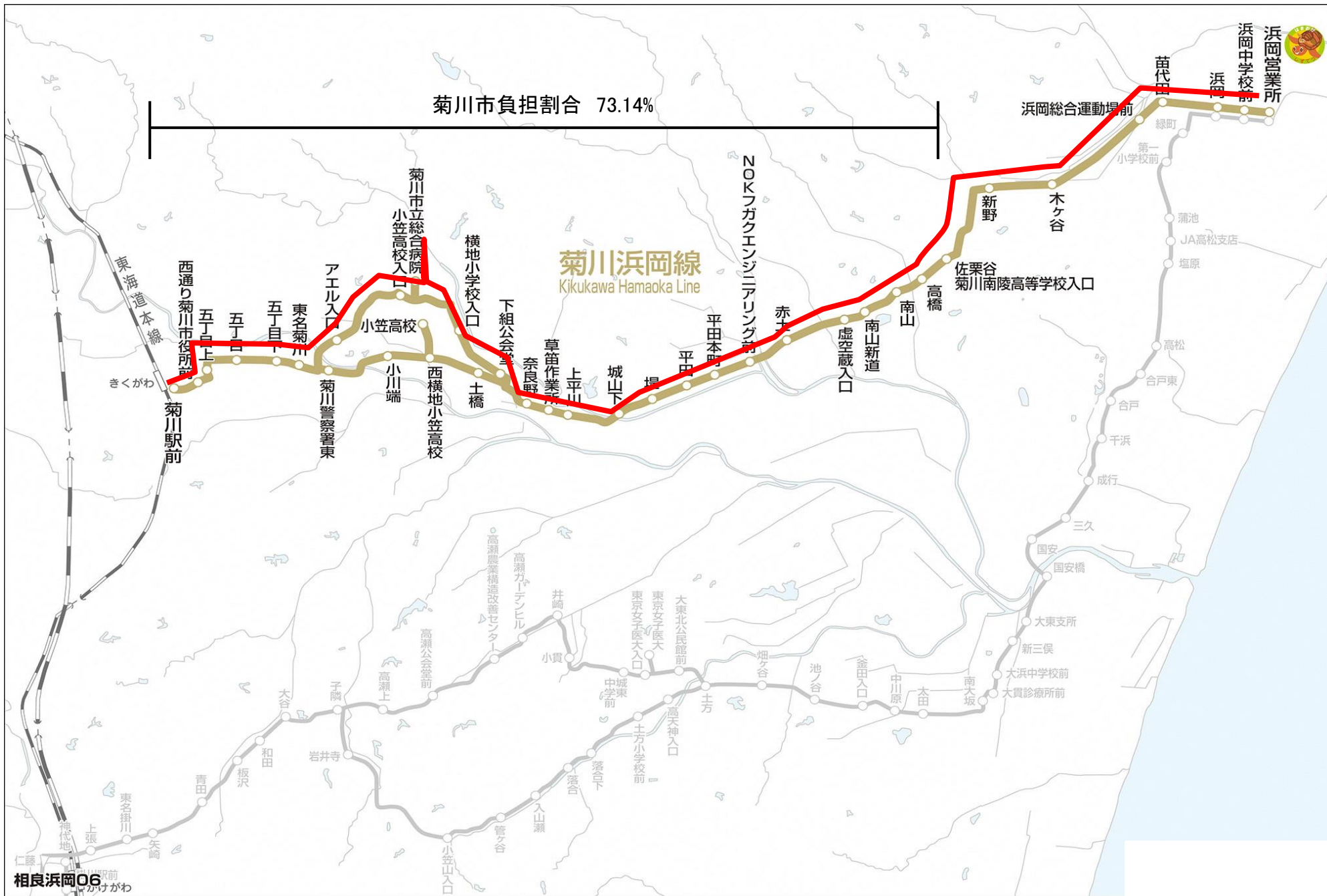
年度	経常費用(千円)	経常収益(千円)	欠損額(千円)	菊川市補助金(千円)
R1	33,765	20,433	13,331	1,948
R2	36,499	23,876	12,623	1,837
R3	40,746	24,714	16,032	2,225
R4	41,645	23,019	18,625	2,767

※菊川浜岡線は、国庫補助金対象路線であり、欠損額から国庫補助金及び県費補助額を除いた額を御前崎市と市内走行距離により按分し、補助しております。
菊川市負担割合:73.14%(7ページ路線図参照)

※乗降調査日(R5.6.19)を基準に年間利用者数を算出しているため実人数と異なります。

萩間線路線図(R6)





牧之原市からの乗り入れについて

1 運行の概要

- ①運行形態 道路運送法第4条に規定する一般乗合旅客運送
- ②運行区域 牧之原市内（相良地区、榛原地区）及び菊川市の一部
- ③旅客の範囲 牧之原地区に住所を有する75歳以上の高齢者、運転免許非保有者（学生除く）、障害者手帳保有者、要介護・要支援認定者、妊婦、市長が特に認めた者
- ④運行日 相良地域行：月曜日、榛原地域行：水曜日、金曜日、
牧之原地区内（菊川市バス停含む）：月曜日、水曜日、金曜日
- ⑤運行便数 月、水、金：6便
- ⑥運行時間

	1 便	2 便	3 便
牧之原から特定施設へ	8:15	10:15	14:15
	1 便	2 便	3 便
特定施設から牧之原へ	11:00	12:00	16:30

- ⑦目的地 病院、スーパー等、公共施設
- ⑧運賃（1乗車） 牧之原区域内運行 250円
牧之原区域外運行（萩間地区、勝間田地区）350円
牧之原区域外運行（坂部、相良・榛原市街地）500円
牧之原区域外運行（地頭方）1,000円
※付添者、小児（6歳未満）は無料
※お試し乗車券2枚を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
※10回の利用で1枚の無料券を会員登録者に配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
※平成31年4月1日以降に運転免許証を自主返納した満65歳以上の会員登録者に12枚の無料券を配布。利用者は、この乗車券を提示すれば無料
- ⑨運行事業者 東海タクシー株式会社（牧之原市静波）
- ⑩利用方法 目的地へ行く場合は、前日の16時までにタクシー事業者へ予約する。自宅へ帰る場合は30分前までにタクシー事業者へ予約する。

2 開始時期

令和3年4月1日から・・・道路運送法第78条による市有償運送
令和6年4月1日から・・・道路運送法第4条による一般乗合旅客運送

3 令和6年度からの変更点

- ・デマンド乗合タクシー「かつまた号」と統合、水、金曜日の乗合を可能とする。
- ・かつまた号、まきのはら号ともに、現在の制度の目的地や運賃を引き継ぐ。

デマンド乗合タクシー「かつまた・まきのはら号」のうち牧之原地区の目的地

運行日	区域	区分	施設名
月・水・金曜日	牧之原区域内(菊川市コミバスバス停含む) (250円)	病院等	はいばらクリニック
		スーパー	スーパータカヤナギ
		公共施設	牧之原コミュニティセンター、牧之原区民センター、地域包括支援センターさんいく
		バス停	萩間線(中原、矢崎工場前、六本松) 菊川市コミュニティバス停(沢水加原、牧之原上区集会所、牧之原上(桂花堂前)、六本松集会所)
		金融機関	島田掛川信用金庫牧の原支店、牧之原郵便局
月曜日	萩間地区 (350円)	公共施設等	さがら子生れ温泉会館
		金融機関	ハイナン農協萩間支店
	相良市街地 (500円)	病院等	廣瀬医院、渥美医院、渡辺内科医院、サガラ眼科、堀口外科医院、田形内科医院、あかほりクリニック、中村医院耳鼻咽喉科・歯科、大角歯科医院、川田歯科医院、奥山歯科医院、山村歯科医院、ファミリー歯科、相良歯科クリニック
		スーパー等	フードマーケット・マム相良店、スーパーラック相良店、KOMART相良店、ウエルシア牧之原相良店
		公共施設等	市役所相良庁舎、相良総合センターい〜ら、図書交流館いこっと、牧之原市商工会、相良本通(バス停)、ガスワンアリーナ、相良原子力防災センターサーボ
金融機関	静岡銀行相良支店、島田掛川信用金庫相良支店、ハイナン農協相良支店、相良郵便局		
地頭方地区 (1,000円)	病院等	酒井内科医院、グリーン歯科クリニック	
水曜日・金曜日	勝間田地区 (350円)	公共施設等	勝間田会館
		金融機関	ハイナン農協勝間田支店
	坂部地区 (500円)	病院等	ひろみち歯科
		公共施設等	富士山静岡空港
	榛原市街地 (500円)	病院等	榛原総合病院、佐故医院、石井内科皮膚科医院、高木内科医院、ねぎクリニック、石井眼科医院、玉井整形外科医院、藤本クリニック、メンタルクリニックゆうゆう、黒木歯科医院、柴田歯科医院、辻歯科医院、佐故歯科医院、榎田歯科医院、おおい歯科クリニック、みどり歯科医院、えのきだクリニック
		スーパー等	パロー静波店、アルト静波店、ドン・キホーテ榛原店、ほうせん館カネハチ榛原店、KOMART ファンモール店、ディスカウントドラックコスモス細江店、ウエルシア牧之原細江店、ウエルシア牧之原榛原店
		公共施設等	市役所榛原庁舎、総合健康福祉センターさざんか、物産センター老人福祉センター、牧之原警察署、静波海岸入口(バス停)
		金融機関	静岡銀行榛原支店、スルガ銀行榛原支店、しずおか焼津信用金庫榛原支店、島田掛川信用金庫(榛原支店・榛原東支店)、静岡労働金庫榛南支店、ハイナン農協(本店・榛原支店)、郵便局(榛原、榛原静波、榛原細江簡易)